

・新収蔵作品展

プラス

・コレクション + 女性アーティスト、それぞれの世界

2025年7月19日(土)～8月26日(火)

The poster features a bright yellow background with a large, stylized speech bubble graphic. Inside the bubble, there is a circular illustration of a woman in a kimono surrounded by flowers and a crescent moon. Below the bubble, a photograph of a woman wearing a floral-patterned top is shown. The text is arranged in a clean, modern layout, with large characters for the main titles and smaller text for dates, times, and ticket information. The Arts Maebashi logo is visible in the top right corner of the poster.

2025.7.19 [土]—8.26 [火]
開催時間：午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)
休館日：水曜日

新収蔵作品展
ARTS MAEBASHI RECENT ACQUISITIONS

Collection+
Women Artists,
Each Her Own World

女性アーティスト、
それぞれの世界

会場：地下ギャラリー
観覧料：一般500円、学生・65歳以上・
団体(10名以上)300円、高校生以下無料
*障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方(※はし組料
470円(1日1名)※) 券の申し
込みに合わせて、多人数の申し込みは別
料金
*Venue: Underground Gallery
Admission: Adult 500 yen, Children & over 65 years old,
groups (10 or more) 300 yen,
high school students and below free
*For the disabled and accompanying persons (470 yen per person)
*The fee for high school students and below will be charged by
individuals. *For the group reservation, the fee will be charged
separately for each person.

2025.7.19 [土]—8.26 [火]
開催時間：午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)
休館日：水曜日

主催：アーツ前橋 後援：上毛新聞社、群馬テレビ、FM97.7MHz、放送局、放送局、群馬県、上毛放送局
お問い合わせ：アーツ前橋 〒371-8002 群馬県前橋市下田町5-1-16 TEL: 027-230-1144 FAX: 027-229-2016 WEB: <https://artsmaebashi.jp/>
2025.7.19 (Sat) 8.26 (Tue) Hours: 10:00-18:00 entry only 30 minutes before closing. Closed on Wednesdays.
Organized by: Arts Maebashi Supported by: THE GUNMA SHINBUN, GUNMA TV, FM 97.7MHz, MAEBASHI CITY FM, MAEBASHI Chamber of Commerce and Industry

アーツ前橋の所蔵作品による2つの展覧会を開催します。1階では、2022～24年に収蔵した作品(絵画、書、版画)をお披露目します。地下1階では、一部新収蔵品も加えながら、当館が所蔵する女性アーティストの作品(絵画、彫刻、写真、映像)をまとめて展示します。今日、目覚ましい活躍を見せている女性作家たちをご紹介するとともに、彼女たちを当館が積極的に収蔵してきた経緯についても触れます。さらに、本展では、現在注目すべき女性作家、白井ゆみ枝、津野青嵐を招聘し、その世界を広げることを試みます。

開催概要

1階ギャラリー開催

- 【展覧会名】新収蔵作品展
【会 期】2025年7月19日(土)～8月26日(火) 39日間
【会 場】アーツ前橋 ギャラリー1
【開館時間】午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)
【休 館 日】水曜日
【観 覧 料】無料

地下ギャラリー開催

- 【展覧会名】コレクション+ 女性アーティスト、それぞれの世界
【会 期】2025年7月19日(土)～8月26日(火) 39日間
【会 場】アーツ前橋 地下ギャラリー
【開館時間】午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)
【休 館 日】水曜日
【観 覧 料】一般500円／学生・65歳以上・団体(10名以上)300円／高校生以下無料
※1階ギャラリーの新収蔵作品展は観覧無料
※障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
※7月21日(月・祝)「海の日」、8月9日(土)「多様な学びの日」は無料
【主 催】アーツ前橋
【後 援】上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム、
前橋商工会議所

プレスレビュー

- 【日 時】2025年7月18日(金) 14:00～18:00(最終入場時間は17:30)
14:00より担当学芸員が作品を紹介します(15:30終了予定)。
参加ご希望の方は、以下の URL もしくは QR コードからお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/dWZu/1080816>



本展の見どころ

ただのコレクション展ではない！コレクション展。

その1

2022～24 年度に収集した作品を一挙公開します。美術館が収集した作品は市民の財産で、みなさんにお披露目することは館の使命です。この3年間に新たに収集した作品を展示します。

出品作家

おおさわちくたい きづもとれい たごひろし まつやまともかず みちまたあおい もりもとけいた
大澤竹胎、木津本麗、多胡宏、松山智一、道又蒼彩、森本啓太

その2

コレクション展は女性アーティストを特集します。アートの世界で女性の活躍はもはや当たり前でしょう。アーツ前橋のコレクションにおいても女性アーティストの作品が年々増えています。それらを一堂に展示すると、どのような世界が広がるのでしょうか。みなさんの目で確かめてください。

出品作家

おかだ なみ かわうちりか こ たむらなみこ まつかわともな みやけさおり
岡田菜美、川内理香子、田村尚子、松川朋奈、三宅砂織 ほか

その3

コレクション^{プラス}のタイトルどおり、所蔵作品に加えて、2人のアーティストが参加します。白井ゆみ枝は刺繍による作品を展示します。それらは図案にとらわれず手指の動くまま、圧倒的な密度で糸やビーズが縫い込まれています。3Dペンで制作した作品で注目された津野青嵐は、ベッドでの臥床生活になった祖母のために“オーダーメイド”した衣服を出品します。



白井ゆみ枝(しらい・ゆみえ)

1977年長野県上田市生まれ。画家・アーティスト。大型の油彩作品を使用して、場所の特性を生かしたインスタレーションの展示を行う。またワークショップなど、子どもたちとの活動にも力を注ぐ。これらの活動に並行して長年制作を続けてきた布と糸、ビーズによる立体作品の発表も行っている。主な活動に、2024年 個展「うごめき 息づき ころがっていく」(千曲市アートまちかど、長野)、2023年 個展「指の先からやってくる」(アノニム・ギャラリー、長野)、2018年 VOCA展(上野の森美術館、東京)、2017年 個展「上田全天候展」(上田市美術館、長野)など。また、舞台美術として、2018年 演劇「鹿踊りのはじまり」へ参加。



《赤を宿す》(部分)2016年



撮影:服部芽生

津野青嵐(つの・せいらん)

1990年生まれ。アーティスト・ファッションデザイナー・看護師。看護大学を卒業後、精神科病院で約5年間勤務。病院勤務と並行して「coconogacco(このがっこう)」で学ぶ。2018年、欧州最大のファッションコンペティション“International Talent Support”にてファイナリストに選出され、3Dペンで作った服が注目される。2019年「当事者研究」発祥の地である北海道「浦河べてるの家」(精神障害当事者等の地域活動拠点)に勤務(2022年退職)。現在は東京工業大学修士課程にて、衣服制作を通じたアートベース・当事者研究を実践しながら「ファット」な身体との付き合い方を研究。文藝春秋・『文學界』(月間)にてエッセイ「ファットな身体」を連載中。



《The Wishing Table》2024年
撮影:城戸保
国際芸術祭「あいち」地域展開事業
「底に触れる 現代美術 in 瀬戸」

関連イベント

アーツ前橋ウェブサイトの専用フォームからお申込みください
※イベントの内容は変更になる場合があります。展覧会 HP で最新情報をご確認ください。



(1)学芸員によるギャラリートーク

【日 時】7月26日(土)、8月16日(土)午後2時～午後3時

【会 場】アーツ前橋

【定 員】どなたでも(未就学児は保護者同伴)

【参加費】無料 ※当日の観覧券をご提示ください。

(2)おしゃべりアートデイズ

アーツナビゲーターとともに、気づいたことや感じたことなどおしゃべりしながら鑑賞するプログラム。展示中の2作品を鑑賞します。所要時間40分。

【日 時】8月9日(土)午後2時～

【会 場】アーツ前橋ギャラリー

【定 員】5名程度(事前申込)

【参加費】無料 ※当日の観覧券をご提示ください。

【申込方法】アーツ前橋ウェブサイトの専用フォームからお申込みください

(3)版画ワークショップ

本展出品作家を講師に迎え、版画のワークショップを行います。所要時間3時間程度。

【日 時】8月11日(月・祝)午後1時30分～

【会 場】アーツ前橋スタジオ

【講 師】道又蒼彩

【定 員】10名程度(小学生以上、事前申込)

【参加費】無料 ※観覧券をご提示ください。

【申込方法】アーツ前橋ウェブサイトの専用フォームからお申込みください

作品画像

【新収蔵作品展】

【1】



【2】



【3】



【4】



【コレクション+ 女性アーティスト、それぞれの世界】

【5】



【6】



【7】



【8】



【9】



[メインビジュアル]

【10】



広報用図版

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。

ご希望の場合は、こちらの URL からお申込みください。

<https://logoform.jp/form/dWZu/1080122>

※お申込み後に、ダウンロード用の URL と ID・PASS をお送りします。



記事掲載についてのお願い

※掲載にあたっては、展覧会名と会期を表記してください。

※画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

※掲載記事や VTR は、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。

※取材及び収録等の際は、必ず事前にお問い合わせください。

※画像の使用は本展覧会の広報目的に限り、個人ブログ等への掲載や鑑賞等を目的とする場合には提供できません。

番号	キャプション・クレジット
【1】	松山智一「Turn Up Remember」2021年 アーツ前橋蔵
【2】	道又蒼彩「idleness」2023年 アーツ前橋蔵
【3】	多胡宏「星の浮く風景:麦とトウモロコシ」2023年 アーツ前橋蔵
【4】	大澤竹胎「蛙「ぎやわろっ」」1949年以降 アーツ前橋蔵
【5】	松川朋奈「It's good once in a while」2023年 アーツ前橋蔵
【6】	川内理香子「snow white」2023年 アーツ前橋蔵
【7】	田村尚子「La Forêt de Sologne #04 La borde-Excursion-街へ」 2008/2010年 アーツ前橋蔵
【8】	三宅砂織「Garden(Potsdam)」2019年 アーツ前橋蔵
【9】	岡田菜美「one view(No.56)」2022年 アーツ前橋蔵
【10】	アーツ前橋 新収蔵作品展、コレクション+ メインビジュアル

お問い合わせ

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課

担当:高橋、藤野(広報担当)、辻・武田(学芸担当)

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL:027-230-1144 FAX:027-232-2016

URL:<https://www.artsmaebashi.jp/>

Email:press@artsmaebashi.jp

交通案内

【公共交通機関】

- JR 前橋駅から徒歩約 10 分
- 上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約 5 分
- JR 高崎駅から西口1番のりばから路線バスに乗車(前橋駅前行)約 35 分「本町」下車、徒歩約 2 分
- JR 渋川駅から駅前1番のりばから路線バスに乗車(前橋駅行)約 40 分「本町」下車、徒歩約 2 分

【自動車】

- 関越自動車道 前橋 IC から車で約 15 分

※マークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に 4 時間無料の割引処理をいたします。

